

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年  
学年通信 第31号(131)  
令和元年 7月5日(金)

現在は過去の集積である。未来の幸福は今築きつつある。

学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## “気づき”そして“実行”

君たちは学校や家庭、地域等で生活していますね。そんな生活の中で何か“気づく”ことはありませんか。気づいても自分ではどうすることもできないこともあります。すぐさま行動に移すことで、その場を爽やかにしたり、きれいにしたり、問題を解決したりすることも多くあります。些細なことでも何か気づいたら、「どうすればよいか」を考え、行動に移してみましょう。例えば、ゴミを見つけたら拾ってゴミ箱へ捨てたり、トイレのスリッパが散乱していたら整頓するなどそうです。

このような行為がごく自然にできるようになることは大きな心の成長につながると思います。気づいてもそのままでは何の成長も望めません。

“気づき”そして“実行”できる自分をつくりあげていきたいものです。そんな中で、新たな可能性も見つかっていくのです。

### ○ トイレのスリッパを整頓しよう !!

休み時間や授業が始まってからトイレのスリッパを見てみると、綺麗に並んでいます。…と書きたいのですが、ちょっと様子がちがいます。スリッパは並んでいますが、1足だけきれいに反対を向いています。次に使う人のために、履きやすい方向に並べないようにしましょう。

### ○ 時間に余裕を持って行動しよう !!

期末考査があり、梅雨に入り、総体がはじまりました。朝、登校する様子を見てみると少し登校時間が遅くなっているようです。「しんどいな、疲れたな」と思うこともあると思いますが、まずは行動しましょう。行動すれば、気持ちはかわります。残り2週間を充実した日々にするために時間に余裕を持って行動しましょう。

### ○ 掃除を丁寧にしましょう !!

「心にゆとりがあると丁寧な掃除ができます。」先日、テレビの中から聞こえてきた言葉です。勉強に部活動、習い事に忙しい日々とは思いますが、「心にゆとり」をもって帰りのSHRが終わってから掃除、家に帰ってから寝る前に身の回りの整理などをしましょう。

## 「トライやる・ウィーク」を終えて ～朝集会より～

### ◆3組

僕は医療系の職に就きたいと思っているので、このトライやる・ウィークで大久保病院を選びました。病院に行く前はどんなことをするのか気になり、ワクワクしていました。でも実際に活動が始まると、ずっと立ちっぱなしの仕事、力仕事があり、とても疲れる仕事が多かったです。特に疲れたのは患者さんに病院食を配るときです。沢山のトレーを配膳車を移動して準備します。患者さんが食べる食事は個人で違うので、配り方を間違えると命に関わる場合があります。ですから食事を配るときは、くれぐれも配る方を間違えないように気をつけました。このように体力的、精神的にも疲れる仕事がありました。最初に病院に来たときは、とても緊張しましたが、看護師さんや事務の方、患者さんが優しく接してくれたので緊張がほぐれて、安心してトライやる・ウィークの活動をすることができました。そして、終わるころには仲よくなることができました。

その間に自分がなりたい職業の方と話すことができ、その職業の専門家の方に、その職業になるために、今からでもできることを詳しく聞くことができました。この1週間のトライやるウィークを通して学んだことは医療の現場とは様々な職種の方が集まって成り立つものであるということです。

なぜなら、様々な専門家の方が連携をとり、協力して患者さんの命を守っている様子を目の前で見られたからです。職業がどれか1つでも欠けたら大変なのだと言われたこと、看護師さんから教えて頂きました。また、医師が普段着ているスクラブという服は約2万円するということや、使い捨ての手術着は約3千円するそうです。

僕はこの1週間で様々な患者さんとふれあったり、普段見ることができないものを見ることができたりと、病院の貴重な体験ができました。

### ◆2組

僕はトライやる・ウィークで「街かど屋」に行きました。飲食店には以前から興味があったので、行くことができてよかったです。僕は活動中に作った食事をお客様に出さずに、まかないになると思っていました。でも、店員さんがていねいに作り方を教えていただいて、僕が作った食事をお客様にだすことになり嬉しかったです。また、他のお客様からは半券を預かる時に「トライやる、がんばってね」と声をかけていただき嬉しかったです。今回の活動では肉を炒めて、野菜を合わせて焼肉定食をつくったりしましたが、一番楽しかったのは「から揚げ」です。仕込みでタレと上手く合わせて、油に入れる時には低い位置からいれないといけません。とても熱いので大変でした。

火曜日には九鬼先生が様子を見に来てくれました。先生はチキン南蛮を注文されました。チキン南蛮はころもを絡めて油で揚げている間に、皿の上に野菜を盛りつけたりいくつかの作業をするのが大変でした。料理を作って九鬼先生に出したら、先生に「バッチリやな」とほめてもらってとても嬉しかったです。僕は将来のなりたい仕事のためにお金をためたいと思っているので、今回の経験をいかして飲食店などでアルバイトをして夢を叶えたいと思います。

